



2025年3月期 第3四半期
決算説明資料

富士興産株式会社
(コード:5009)

2025年3月期 第3四半期(4-12月) 決算ハイライト

2025年3月期 第3四半期(4-12月)実績

経常利益



対通期業績予想 (87 %)

四半期純利益



(83 %)

- ✓ リサイクル事業、レンタル事業、ホームエネルギー事業が好調に推移した結果、通期業績進捗率が経常利益は87%、純利益は83%を達成した。

2025年3月期 通期業績予想

経常利益

800 百万円

当期純利益

560 百万円

- ✓ 総還元性向100%を目安とした株主還元を実施予定
(期末配当56円/株、年間配当86円/株)

2025年3月期 4-12月 決算概要



(単位：百万円)

	2025年3月期 4-12決算実績	2025年3月期 4-12決算計画	達成率	2024年3月期 4-12決算実績	前年対比
売上高	49,884	50,190	99%	44,447	112%
営業利益	675	630	107%	921	73%
石油事業	▲153	▲10	-	6	-
リサイクル事業	273	190	144%	281	97%
環境関連事業	89	80	111%	163	55%
ホームエネルギー事業	83	40	208%	104	80%
レンタル事業	381	330	115%	366	104%
経常利益	695	—	—	942	74%
純利益	465	—	—	652	71%

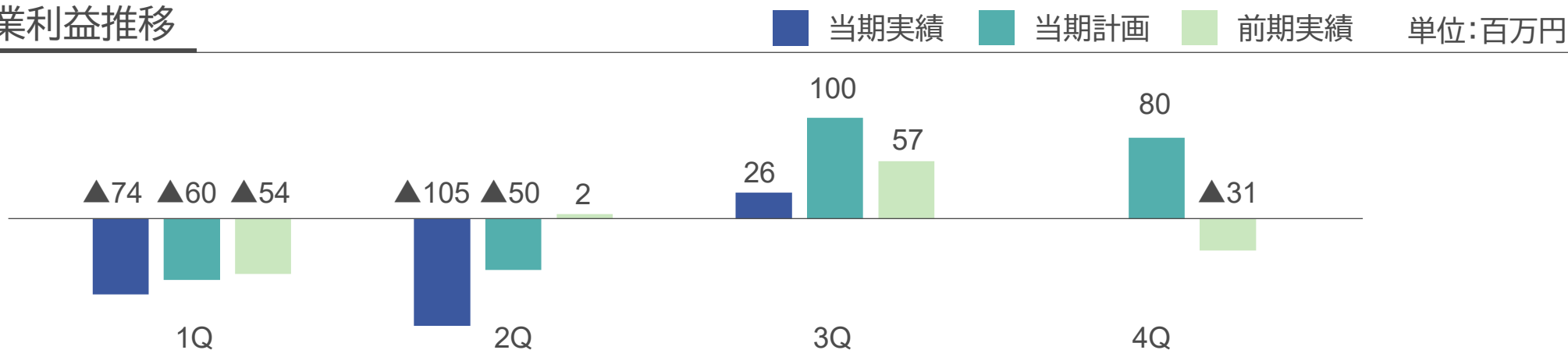
営業利益 ▲153 百万円

(計画比 ▲143百万円)

(前年比 ▲158百万円)

- 国内需要が昨年を下回る環境下で、積極的な営業活動に努めたが、市況が低調に推移したため、計画を達成することが出来なかった。
- バイオディーゼルやカーボンオフセット燃料等の石油製品のラインナップを拡充し、利益の最大化に努める。

四半期別営業利益推移



営業利益

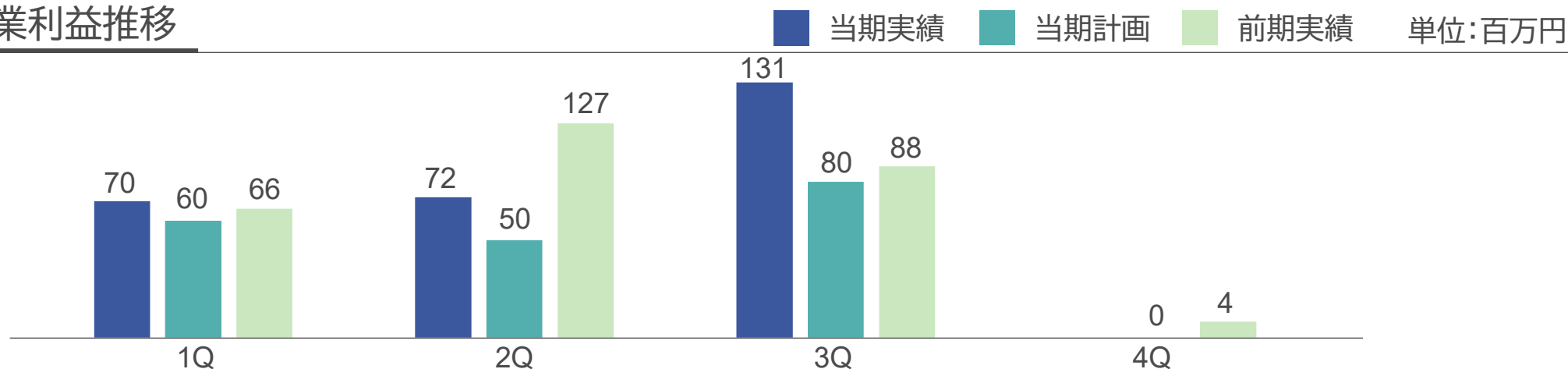
273 百万円

(計画比 +83百万円)

(前年比 ▲8百万円)

- 処理収入および売却収入が計画を上回ると同時に、第3四半期に土壌汚染対策工事の完了による完成工事高が計上され、営業利益は大きく計画を上回った。
- 第4四半期は、積雪により活動が制限されるが、オイルリサイクル、資源リサイクルの事業活動を維持し、利益の積み上げを図る。

四半期別営業利益推移



営業利益

89 百万円

(計画比 +9百万円)

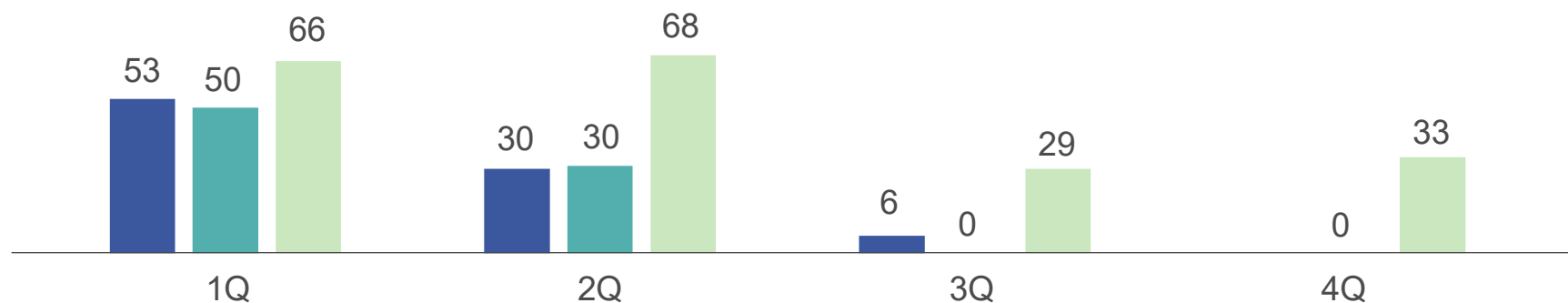
(前年比 ▲74百万円)

- メガソーラー発電は上期に修繕による稼働停止期間があったが、売電量はほぼ計画を達成した。
- アドブルーは、カーショップやホームセンター等の販売チャンネルを拡大し、営業利益は計画を上回った。

※アドブルー(AdBlue):ディーゼル車の排ガス中の窒素酸化物NOxを無害化する「SCRシステム」に使用させる高品位尿素水

四半期別営業利益推移

■ 当期実績 ■ 当期計画 ■ 前期実績 単位:百万円



営業利益

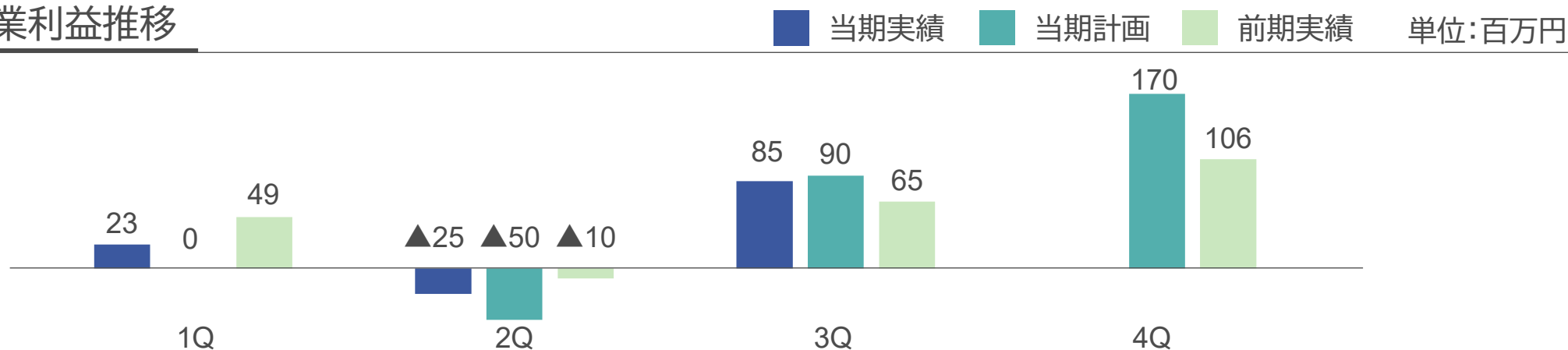
83 百万円

(計画比 +43百万円)

(前年比 ▲21百万円)

- 新規顧客の増加と採算販売の徹底により、営業利益は計画を上回った。
- 第4四半期は、暖冬により厳しい事業環境が予測される。引き続き、新規獲得の強化を推進すると同時に、コスト削減に努め、収益の安定化を図る。

四半期別営業利益推移



営業利益

381 百万円

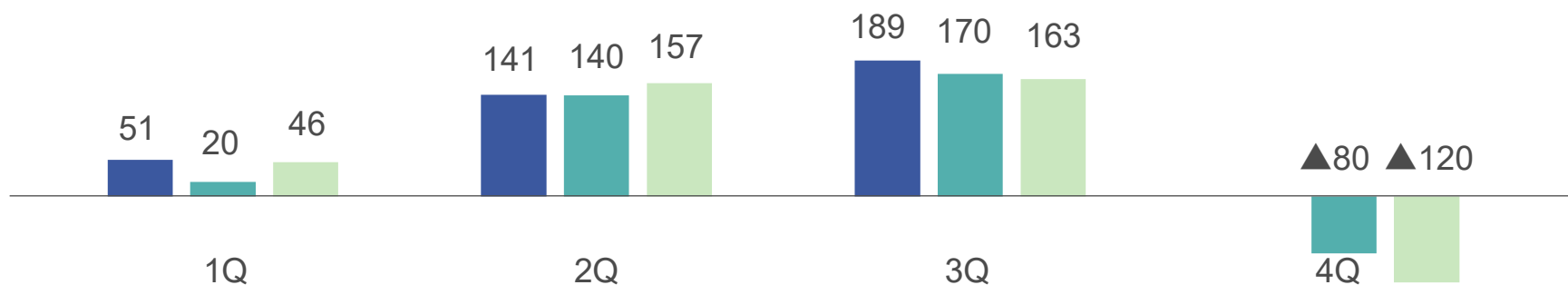
(計画比 +51百万円)

(前年比 +15百万円)

- レンタル建設機材のラインナップ拡充により、既存顧客の深耕及び新規取引先の獲得に努めたことにより、営業利益は計画を上回った。
- 第4四半期は、積雪により、レンタル事業の不需要期となるが、建設機材のメンテナンスと新年度に向けての営業活動を展開していく。

四半期別営業利益推移

■ 当期実績 ■ 当期計画 ■ 前期実績 単位:百万円



	単位	中間	期末(予想)	合計
純利益	(百万円)	187	560	560
配当総額	(百万円)	197	368	565
配当単価	(円/株)	30	56	86
対象株数	(千株)	6,588	6,588	-
自己株式取得	(百万円)	-	-	-
総還元額	(百万円)	-	-	565
総還元性向		-	-	100.9%

- ・資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社および情報提供者は一切責任を負いかねます。
- ・当資料に記載されている当社の現在の計画等は、当社が現時点で入手可能な情報を基礎として作成した見通しであり、これらにより将来予測・業績予想には、リスクや不確定な要因を含んでおります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。